

第４次あいち多文化共生推進プラン評価指標

大項目	指標	目標 (2027年度)	策定時 (2022年度)	現状 (2025年度末)	進捗状況	2025年度取組内容
Ⅰ コミュニケーション支援	① 初期日本語教育に取り組む市町村数	20市町村	8 市町村	16市町村	目標に向けて進捗	市町村と連携し、ほとんど日本語が分からない外国人県民に対する初期日本語教室をモデル実施 開催場所：東海市、碧南市：106人
	② 初期日本語教育指導者養成講座の修了者数	300人	88人	228人	目標に向けて進捗	初期日本語教室モデル事業とあわせて、教室で支援する人材を育成するための養成講座を実施 修了者：29人（2会場計）
	③ 行政・生活情報を多言語で一元的に発信するポータルサイトのアクセス件数	年間 1,300,000件	未開設	736,806件	目標に向けて進捗	「あいち多文化共生ネット」に「やさしい日本語」自動変換・カナルビ付記・読み上げ機能を追加（13言語＋やさしい日本語） レイアウトを変更し、直感的、感覚的に情報に到達することができるよう改善した。
Ⅱ 生活支援	④ 多文化子育てサロンの設置地域数	25箇所	15箇所	20箇所	目標に向けて進捗	「多文化子育てサロン」の設置を促進するための市町村担当者等への説明会を実施 開催日：2026年1月30日 参加者：40人
	⑤ 外国人県民に対して社会保険制度（年金・医療・介護）の理解促進に取り組む市町村数	54市町村	41市町村	51市町村	目標に向けて進捗	「あいち多文化共生ネット」に社会保険制度に関連する機関や庁内課室等へのリンクやリーフレット等をまとめ、外国人県民や市町村に対して多言語で情報発信・提供
	⑥ 避難所における外国人対応の準備に取り組む市町村数	54市町村	22市町村	37市町村	目標に向けて進捗	ウェブサイトの災害情報発信のページの充実させるとともに、市町村職員等を対象とした災害時外国人支援講座を市町村と連携して実施 〈オンライン講座〉全6本 150分 （YouTubeで配信2025年12月1日～） 〈実践講座〉開催日：2026年2月1日 開催場所：知多市勤労文化会館「やまももホール」 参加者：74人
	⑦ 医療通訳システムの登録医療機関数	200機関	157機関	173機関	目標に向けて進捗	あいち医療通訳システムのウェブサイトの運営、医療の専門家や大学と連携した医療通訳者の養成に加え、医療機関向けの説明会を開催
Ⅲ 意識啓発と社会参画支援	⑧ 外国人県民が多いことを好意的に捉える県民の割合	60%	48%	2026年度調査予定	—	「あいち多文化共生月間」の周知のほか、多文化共生フォーラムあいちなどの理解促進イベント、「多文化共生出前講座」等を開催 ※5年毎に県政世論調査の調査項目とすることとしており、昨年度の数値を把握していない
	⑨ ポータルサイトで情報発信する地域の交流イベント件数	年間100件	未実施	年間26件	目標に向けて進捗	ウェブサイト「あいち多文化共生ネット」に外国人県民が参加できるイベント情報を分かりやすく掲載
Ⅳ 地域活性化の推進やグローバル化への対応	⑩ 県内で就職を目的として在留資格を変更した留学生数	1,600人	1,196人	約1,700人 (2024年度)	目標達成	留学生の受入れ及び卒業後の就職を促進するため、あいち外国人留学生フェスタ、留学生インターンシップを実施